

奈良21世紀フォーラム

2003年レポート

会報 6

「源流の森を守る」小学生向け副読本 完成…2万部を配布…

当フォーラムは、吉野川・紀の川流域の小学校に配布する副読本「水の旅のはなし」の製作を依頼され、3月末に2万部を小学校へ届けた。

水源地の森保全事業協力に感謝状

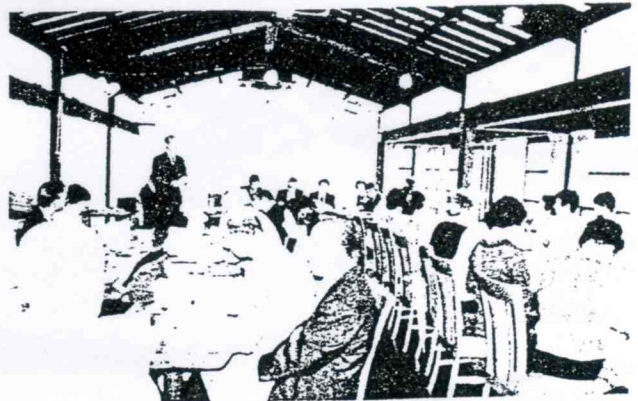
源流館開館一周年行事の一環として、「財団法人吉野川紀の川源流物語」（理事長 大谷一二村長）より水源地保全の募金協力や副読本の製作に対して感謝状をいただいた（4月29日）。

感謝状を受ける扇谷専務理事



5月10日に定時総会を開催

平成15年度の定時総会を「あしびの郷」で開催。会員総数71名中41名の出席を以て、14年度の事業報告および事業収支を報告、さらに15年度の事業計画案、事業予算を説明、了承を得た。



15年度の主な事業計画は、①川上村の「森守募金」への協力やイベントの支援、②今年10月に秋篠音楽ホールで行われるイタリア作曲家トスティの国際コンクール日本予選の準備協力、③県内の世界遺産のデジタルアーカイブ化等。理事からは、当フォーラムは既に3年経つので、もっと会員の

増強が必要で、新しい会員の勧誘を皆さんにぜひお願いしたいという発言があった。

記念講話と奈良町散策

(総会后 13 時～16 時)

理事の増尾正子さんが「奈良の昔話」を上梓されたのを機に、早速、定時総会の記念講演と奈良町のご案内をお願いした。



増尾さんは、元興寺町の(株)砂糖傳増尾商店の四代目で、散策の途中でお店に立ち

寄り幻の砂糖「阿波の和三盆」を賞味させていただいた。

増尾さんは奈良町を知り尽くした方で、尼寺の高林寺の住職の若いころをご存知で、「私が学生のころ、今の住職は本当にきれいで憧れの的でした」とおっしゃるとおり本当に美しいおばあちゃん住職でした。

増尾さんのご案内で、小塔院→庚申堂→高林寺→御霊神社→十輪院→元興寺→猿沢池 まで約 3 時間、本当にご丁寧にご案内いただき、小塔院にあったという小さな模型のような国宝の五重塔、十輪院の石仏龕のお地藏様など珍しさに参加会員は感動。増尾理事のおかげで有意義な一日を過ごすことができた。参加した会員には増尾理事の近著「奈良の昔話」を贈呈。

世界遺産アーカイブ構想で奈良は資産家

奈良は古代から現代まで長く生きながらえてきたまちで、このように長寿の都市はわが国には他に例がありません。その結果、世界遺産や文化財が多く残され、この遺産・文化財の映像が数多く記録・保管(デジタルアーカイブ)されています。

当フォーラムは奈良の世界遺産・伝統文化のデジタルアーカイブを活用して「**世界遺産都市平城京の精神・文化資産を次世代に伝え、伝統文化関連産業の活性化とコンテンツ産業の創出に活かし、世界遺産の魅力が奈良ブランドとして世界に発信する**」という事業に着手し、参加・体験・学習型観光に適応した地域づくりを推進という世界アーカイブ構想を提案しています。

さらに地域づくりとして 8 件の世界遺産を持つ奈良をひとつのオープンミュージアムと考えて「観光の質」を変え、観光を 21 世紀のリーディング産業に成長させることを提案しています。

(安細恭弘 記)

9月7日森と水の源流館で森守募金 キャンペーンを支援

森と水の源流館で「森守募金」のお手伝いや源流人会の会合への参加。21世紀フォーラムとして約2万5千円の支援と募金の受付・イベントに参加した。

受付をする会員



「トガサワラの木」を使ったプレート作り



ボランティア・NPO フォーラム奈良 (奈良県主催、県文化会館)

10月5日奈良県主催で、奈良県下のNPO 17法人が参加するNPO大会が行われ、当フォーラムもバザー出店や「地域づくり」分科会へ参加した。バザー会場では、

源流館の協力を得て、水源地の森のパネル展示や「おいしい水で作ったこんにやく」、その他クレタケ、山本の三輪そうめん等を販売。



「地域づくり」分科会では、安細さんが世界遺産のアーカイブ化による都市活性化を訴え、参加者に深い感銘を与えた（前ページご参照）。

イタリアのトスティ歌曲国際コンクール 日本予選開催…国際交流と貢献

10月2日より3日間にわたり奈良の秋篠音楽堂で全国から161人が参加し日本予選が行われた。

トスティ歌曲国際コンクールは、近代イタリア歌曲の創始者として知られる作曲家トスティの生誕150年を記念して1996年から4年毎に開催されている

わがフォーラムの会員である山口佳恵子

さんは、若き日にトスティ歌曲の美しさに魅せられて声楽家になったという経歴の持主で、今回実行委員長を務められ、21世紀フォーラムも大会準備をお手伝いしてきた。

大会会長には奈良市の大川市長が就任、日本予選審査委員長に五十嵐喜芳さん（新国立劇場芸術監督）、審査委員に日本歌曲の伊藤京子さん、イタリア歌曲の延安昭一さんなど豪華な顔ぶれであった。

全部門の審査委員長であるサンビターレ氏（イタリア国立トスティ協会会長）は総評で「初めての日本予選の水準は予想以上に高く、素晴らしいコンクールになった」と評価した。

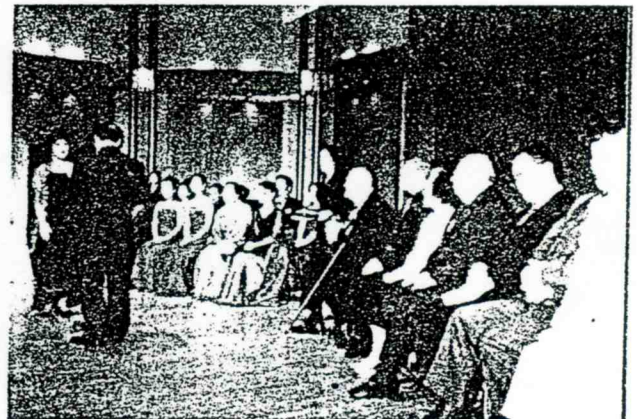
見事第1位に輝いたのは東京都の^{ありた}在田^{やすこ}恭子さんでした。在田さんは日本代表とし

て、来年5月にイタリアで開催される第3回トスティ歌曲国際コンクールに出場することになりました。

第2位 熊本裕子さん（三重県）
第3位 渡辺公威さん（埼玉県）
表彰を受ける在田さん



表彰式風景



水源地の森守募金～ご協力をお願い

財団法人 吉野川・紀の川源流物語 では、先人たちの守ってきた森を、これからも守り続けていくために広く募金を募っています。ご協力いただける方は、郵便振込 口座番号 0095-2-331164 「水源地の森守募金」あて、よろしく願いいたします。

会員募集

社会の誰がいま
あなたを必要としているか
それは奈良21世紀フォーラムです。

ボランティア募集

事務局・編集局（会報・ホームページ作成）・企画局（各種イベント企画）のお手伝いをして頂ける方。源流の森保全事業に協力していただける方。

【理事紹介】

理事長 石橋 毅一
専務理事 願谷 泰之
理事 榎木 康雄 谷口 和夫
中 實 勇 堀井 良股
増尾 正子 水谷川忠俊
山口 昌紀 和田 萃
福嶋 重博 中 篤 大

監事

編集長 池辺忠男
編集委員 高岡幸雄 大辻康夫
菅原陽子 太田玲子
発行 特定非営利活動法人
奈良21世紀フォーラム
〒630-8114 奈良市芝辻町
4-3-1 ラックエリアビル 5F
Tel 0742-35-7007